

問 6 下線部㉑に関連して。18世紀インドにおけるフランスの拠点を、次の①～④から選べ。 6

- ① カルカッタ
- ② プラッシー
- ③ ポンディシェリ
- ④ マドラス

問 7 下線部㉒に関連して。イギリス名誉革命に関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 7

- ① イギリスとオランダの同君連合が成立した。
- ② 権利の章典は、カトリック教徒の国王即位を禁止した。
- ③ ジェームズ2世の即位に反対したホイッグ党は、保守党の前身である。
- ④ ルイ14世は、亡命したジェームズ2世の王位奪還を支援した。

問 8 下線部㉓に関連して。18世紀プロイセンに関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 8

- ① フリードリヒ＝ヴィルヘルム1世は、極力戦争を避けながら富国強兵策を進めた。
- ② フリードリヒ＝ヴィルヘルム1世は、自らを「国家第一の僕」とみなした。
- ③ フリードリヒ2世(大王)は、第1回ポーランド分割に参加した。
- ④ フリードリヒ2世(大王)は、ポツダムにサンスーシ宮殿を建造した。

問 9 下線部㉔に関連して。オーストリアに関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 9

- ① 第二次ウィーン包囲では、オスマン帝国を撃退した。
- ② カルロヴィッツ条約により、オスマン帝国にハンガリーを割譲した。
- ③ ウィーンは、モーツァルトらの集う音楽の都となった。
- ④ ヨーゼフ2世は、農奴制の廃止を試みた。

問10 下線部㉕に関連して。アメリカ合衆国に関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 10

- ① 1783年のユトレヒト条約で独立が承認された。
- ② 1787年に制定された憲法は、三権分立を定めた。
- ③ モンロー大統領は、孤立主義を外交方針とした。
- ④ ナポレオンからルイジアナを購入した。

問11 下線部㉖に関連して。1302年に全国三部会を初めて招集したフランス国王を、次の①～④から選べ。 11

- ① シャルル7世
- ② シャルル10世
- ③ フィリップ2世
- ④ フィリップ4世

問12 下線部㉗に関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 12

- ① 国民主権が謳われた。
- ② 1791年憲法の前文となった。
- ③ 男女同権が明記された。
- ④ ラ＝ファイエットが起草した。

問13 下線部㉘に関連して。第1回対仏大同盟を主導したイギリスの首相を、次の①～④から選べ。 13

- ① ウォルポール
- ② グラッドストーン
- ③ デイズレーリ
- ④ ピット

問14 下線部㉙に関連して。国民公会に関する記述として正しくないものを、次の①～④から選べ。 14

- ① 革命暦の導入を採択した。
- ② 黒人奴隷解放宣言を決議した。
- ③ 1793年憲法を制定し施行した。
- ④ 国民総動員令を発し、事実上の徴兵制を導入した。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、問に答えよ。

古代オリエントを最初に統一したのはアッシリア王国である。アッシリアは、前7世紀になると強力な軍事力をもちいてメソポタミアとエジプトを征服し、オリエント最初の帝国をつくりあげた。しかし、重税と圧政によって服属民の反抗をまねき、王国はまもなく崩壊した。その後、オリエントには四つの王国が分立することになった。

オリエントを再統一したのは、イラン人(ペルシア人)の建てたアケメネス(アカイメネス)朝ペルシアである。㉓-アがアケメネス朝をおこし、前550年にメディアを滅ぼし、さらにリディア(リュディア)、新バビロニアを征服した。第2代の王のとき、前525年にエジプトを併合し統一を果たした。第3代のダレイオス1世は、西はエーゲ海北岸から東は㉔-ア川にいたる大帝国を建設した。彼は各州に知事(総督)をおいて全国を統治し、監察官を巡回させて中央集権化をはかった。また、そのために王都と地方を結ぶ「王の道」を整備し、新都ベルセポリスを建設した。アケメネス朝では、独自の㉕文字を表音化したペルシア文字がつくれ、宗教ではゾロアスター教が信仰された。

しかし、前5世紀前半にギリシアとたたかって敗れ、前330年にアレクサンドロス大王によって征服された。アレクサンドロスの死後、領土をめぐるディアドコイ(後継者)と称する部下の将軍たちが争い、やがて㉖-ア朝マケドニア・㉗-イ朝シリア・㉘-ウ朝エジプトなどの諸王国に分裂した。このうち㉗-イ朝シリアでは、前3世紀なかばに㉙-イ川上流域のギリシア人が自立し、バクトリアをたてた。同じころイラン高原北東では、イラン系遊牧民がパルティアを建国した。パルティアは前2世紀半ばにメソポタミアを併合して㉚-ウ川東岸のクテシフォンに都を定め、「絹の道」(シルク=ロード)による東西交易で大いに栄えた。

3世紀に入るとササン朝ペルシアがおこり、パルティアを倒した。ササン朝第2代の㉛-イは、ローマ軍を打ち破って皇帝を捕虜にするなど威信を高めた。5世紀半ばに中央アジアの遊牧民エフタルの侵入を受けて一時弱体化したが、6世紀には㉜-ウが突厥と結んでエフタルを滅ぼした。しかし、東ローマ帝国との長い抗争で衰退を招いて、642年に㉝でイスラーム勢

力に敗れ、まもなく滅亡した。

ササン朝では、ゾロアスター教が国教とされ、教典『アヴェスター』も編纂された。また、3世紀には、マニがマニ教を創始した。独自のササン朝美術も開花し、その影響は遠く日本にまでも及んだ。

問1 下線部㉓に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 1

A 首都は建国から滅亡までアッシュルに置かれていた。

B アッシュルバニバル王の狩猟を描いた石製の浮き彫りが出土した。

① A=正 B=正 ② A=正 B=誤

③ A=誤 B=正 ④ A=誤 B=誤

問2 下線部㉔に関連して述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 2

① 新バビロニアはカルデア人によって建国され、都バビロンは繁栄を極めた。

② リディア(リュディア)では、石でつくられた最古の貨幣が用いられた。

③ メディアは、エクバタナに都をおき、東方にも進出した。

④ エジプトの南では、クシュ王国がメロエに遷都し、ピラミッドを築いた。

問3 空欄㉓-ア～ウにあてはまる人物を、次の①～⑥から選べ。ア： 3

イ： 4 ウ： 5

① アルダシール1世 ② カンピュセス2世 ③ キュロス2世

④ シャープール1世 ⑤ ネブカドネザル2世 ⑥ ホスロー1世

問4 空欄㉔-ア～ウにあてはまる河川名を、次の①～⑦から選べ。ア： 6

イ： 7 ウ： 8

① アム ② インダス ③ ガンジス ④ シル

⑤ ティグリス ⑥ ナイル ⑦ ユーフラテス

問 5 下線部㉔について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 9

- ① 知事(総督)は「サトラップ」と呼ばれた。
- ② 監察官は「王の目」「王の耳」と呼ばれた。
- ③ 「王の道」を用いて駅伝制を整備した。
- ④ 「王の道」は、スサと西方のダマスカスまで2,000 km 以上に及んだ。

問 6 下線部㉕について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 10

- ① この都はスサの西南約 420 km に位置する。
- ② この都の壁画には各地からの貢納者の行列が描かれている。
- ③ この都は主に儀式などで用いられ、行政の中心はスサにおかれていた。
- ④ この都はマケドニア軍によって火を放たれ廃墟となった。

問 7 空欄㉖にあてはまる語を、次の①～⑤から選べ。 11

- ① アラビア ② ギリシア ③ 楔形 ④ 象形 ⑤ ラテン

問 8 下線部㉗について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 12

- ① この宗教は、善悪二元論の立場をとる。
- ② この宗教は、火を神聖視するため拝火教とも呼ばれた。
- ③ この宗教の教えは、後のユダヤ教やキリスト教などの一神教に影響を与えた。
- ④ この宗教は中国に伝わり、景教と呼ばれた。

問 9 空欄㉘ーア～ウにあてはまる王朝名の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥から選べ。 13

- ① ア：アンティゴノス イ：セレウコス ウ：プトレマイオス
- ② ア：アンティゴノス イ：プトレマイオス ウ：セレウコス
- ③ ア：セレウコス イ：アンティゴノス ウ：プトレマイオス
- ④ ア：セレウコス イ：プトレマイオス ウ：アンティゴノス
- ⑤ ア：プトレマイオス イ：アンティゴノス ウ：セレウコス
- ⑥ ア：プトレマイオス イ：セレウコス ウ：アンティゴノス

問10 下線部㉙に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 14

A 「オアシスの道」における主要な交易品は、絹やガラス、香料などであった。

B ラクダなどに荷を積んだ隊商(キャラバン)による中継貿易が盛んに営まれた。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
- ③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問11 空欄㉚にあてはまる語を、次の①～④から選べ。 15

- ① イッソスの戦い ② テルモピレー(テルモピュライ)の戦い
- ③ ニハーヴァンドの戦い ④ プラタイアの戦い

問12 下線部㉛について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 16

- ① ゴロアスター教や仏教・キリスト教などを融合した宗教である。
- ② 北アフリカなどローマ帝国領にも広まった。
- ③ 隋の時代に中国に伝わった。
- ④ ウイグルでは国教となった。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、問に答えよ。

人類が狩猟・採集生活から農耕・牧畜を中心とする生産活動に移行したことは、文明を形成するうえで大きな転機であった。農耕・牧畜は、およそ前1万年から前4000年頃にかけて、広範な地域で見られるようになった。食糧生産技術は人口を増やし、複雑な社会と文化が形成される要因になったが、農民は支配階級に従属する期間が長く続き、また、自然環境の変化に対しても脆弱な存在であった。

古代オリエントでは、ティグリス川・ユーフラテス川の恵みを受けてメソポタミア文明が栄え、ナイル川流域ではエジプト文明が興った。中国では、黄河流域に文明が形成され、中国最古の王朝とされる殷(商)が建国された。春秋・戦国時

代には食糧生産量が向上し、中国文化圏の拡大に貢献した。だが、古代文明における農耕・牧畜の発展は、それに従事する農民の生活を必ずしも楽にしたわけではない。農民たちは被支配階級として弱い立場に置かれていたのである。

④ 中世ヨーロッパでは、4～5世紀から徐々に温暖な気候になり、とくに10～13世紀は「中世の温暖期」と呼ばれ、食糧生産が増大した。ヨーロッパでは、フランク王国やイングランドを中心に荘園が形成され、農業技術も発達した。しかし14世紀には寒冷な気候となり、とくに14世紀前半には豪雨の影響によって大飢饉が発生した。さらにこの時期には黒死病(ペスト)も流行したことで、農民の暮らしは苦境に立たされたのである。

⑧ 中国では、宋の中期には長江下流域が穀倉地帯の中心になったが、明代には、この地域で綿花など商品作物への転換が進んだため、長江中流域に穀倉地帯が移った。⑩ 明代には商業が発達し、銀の流通が拡大したことで、小作料も銀納されるようになった。小作料の負担を増やす地主に対抗する抗租がたびたび起こり、明末には⑪ が農民反乱を指導し、明を滅ぼすに至った。

「大航海時代」以降になると、ヨーロッパ諸国はアメリカ大陸に進出し、プランテーションを経営した。⑫ プランテーションでは、アフリカから強制的に運ばれた多くの奴隷が使役され、アフリカ社会に深刻な影響を残すことになった。⑬ ラテンアメリカでは、黒人奴隷による反乱が起こり、⑭ ハイチはラテンアメリカで最初の独立国となった。

問1 下線部③について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。

- ① アスワン=ハイダムの建設には、ソ連が資金援助した。
- ② ナセルがスエズ運河国有化を宣言したことをきっかけとして、イギリス・フランス・イスラエルはエジプトに侵攻した。
- ③ ナポレオンは、インド・イギリス間の連絡路の遮断を目的に、エジプトに遠征した。
- ④ モーセが「出エジプト」を行い、パレスチナに脱出したとされるのは、中王国時代である。

問2 下線部⑤について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。

- ① 周によって滅ぼされた。
- ② 神権政治が執り行われた。
- ③ 青銅器が武器や祭器に使われた。
- ④ 府兵制が整備された。

問3 下線部⑥について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。

- ① 牛耕が行われるようになった。
- ② 『詩経』が編集された。
- ③ 青銅製の五銖銭が使われた。
- ④ 孟子が性善説を唱えた。

問4 下線部④に関連して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。

A 古代ギリシアでは、コロヌスと呼ばれる隷属農民が市民の土地を耕作した。

B 古代ローマでは、戦争によって征服した人々を奴隷として使役させるラティフンディア(ラティフンディウム)が広がった。

- ① A=正 B=正
- ② A=正 B=誤
- ③ A=誤 B=正
- ④ A=誤 B=誤

問5 下線部⑦に関連して述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。

① カエサルが著した『ガリア戦記』には、ブリタニアの状況がラテン語で記述されている。

② 第1次の「囲い込み」(エンクロージャー)は、共有地を牧羊地として利用することを目的に行われた。

③ デーン人のクヌート(カヌート)は、11世紀にイングランドを征服し、デーン朝を開いた。

④ ワット=タイラーの乱が起きたのは、エドワード1世の治世である。

問 6 下線部①について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 6

- ① 荘園では、三圃制が普及した。
- ② 鉄製農具が利用され、牛馬を用いた耕作が可能になった。
- ③ 農奴は、領地外の者と結婚する際には、結婚税を支払う義務はなかった。
- ④ 不輸入権(インムニテート)とは、荘園内において国王が課税権などを行使することを領主が拒否できる特権である。

問 7 下線部②に関連して述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 7

- ① 中国では、毛沢東による「大躍進」政策によって、農民は疲弊し、多くの餓死者が出た。
- ② フランスでは、14世紀にジャックリーの乱が起こった。
- ③ プロイセンでは、16世紀に農場領主制(グーツヘルシャフト)が拡大し、農民に対する人格的支配が強化された。
- ④ ロシアでは、ニコライ2世が農奴解放令を發布し、農奴に身分的自由を認めた。

問 8 下線部④について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 8

- ① 河姆渡遺跡は長江流域に位置し、高床式住居跡などが発掘された。
- ② 朱元璋(洪武帝・太祖)は、長江流域の金陵(南京)を明の都とした。
- ③ 長江流域の安徽省出身の徽州(新安)商人は、塩の専売を足掛かりに富を築いた。
- ④ 唐の太宗(李世民)は運河の建設に力を入れ、黄河流域の長安から長江流域の揚州を経て、杭州まで結ぶ大運河を建造した。

問 9 下線部①に関連して述べた文 A, B について、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 9

- A アークライトの水力紡績機が発明されたのは、カートライトが力織機を発明する以前である。
 - B インドでは、イギリスの綿製品に対する反対運動が強まり、1906年にインド大反乱(シパーヒーによる大反乱)が生じた。
- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
 ③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問10 空欄①にあてはまる人名として正しいものを、次の①～④から選べ。 10

- ① 李元昊 ② 李自成 ③ 李時珍 ④ 李鴻章

問11 下線部⑥について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 11

- ① アメリカでは、ホイットニーが発明した綿繰り機が綿花の生産を増大させた。
- ② インドでは、イギリス東インド会社がアヘンや藍、茶などの生産を奨励した。
- ③ フランスは、リベリア共和国を占領し、天然ゴムのプランテーションを経営した。
- ④ ポルトガルは、ブラジルを植民地とし、サトウキビのプランテーションを拡大した。

問12 下線部①に関連して述べた文 A, B について、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 12

- A アメリカのジャクソン大統領は、奴隷解放運動は支持したが、先住民には強制移住を命じた。
 - B イギリスで全領土を含めた奴隷制度が廃止されたのは、第1回選挙法改正が行われた1830年代である。
- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
 ③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問13 下線部㊸に関連して。ハイチ革命において、黒人奴隷が武装蜂起し、ハイチが独立するまでの期間に生じた出来事として正しいものを、次の①～④から選べ。 13

- ① ウィーン会議の開催
- ② 『コモン=センス』(『常識』)の出版
- ③ 教皇ピウス7世とナポレオン1世による政教(宗教)協約(コンコルダト)の締結
- ④ ベルギーのオランダからの独立